

カピバラ

カピバラには、水が欠かせません。なぜかというところ、水場が排泄場、逃げ場、交尾場となるからです。しかし、意外にも雨は苦手です。雨が降ると雨宿りをします。

むしむしと暑い時期がやってきました。南米に生息するカピバラたちは寒いのは苦手ですが、暑すぎる夏も苦手です。夏をどう乗り切っているかということ、泥浴びや水に入っている体を冷やしているのです。

鎮（雄）は、運動場に設置してある飲み水の容器をわざと前足で倒して泥水をつくり、その場でゴロゴロと泥浴び—写真—を始めます。

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園

泥浴び後の鎮は、「遊びました」と証拠がしっぺかりわかるくらいに全身泥だらけ

暑い夏の過ごし方

です。

また、最近暑くなってきたのでプールに入り気持ちよさそうに泳いでいる姿も観察できます。

ボーっとしているイメージのカピバラですが泳ぎは大得意！ すいすいと泳ぐ姿も必見です。たくさんプールに入っていて体を冷やし、泥浴びをして今年の暑い夏も乗り切ってもらいたいです。



（カピバラ担当 森山絵梨）